



関西大学なにわ大阪研究センター

関西大学の なにわ大阪研究

関西大学なにわ大阪研究センターは、
2016年4月創立130周年記念事業の一環として創設されました。
関西大学の「なにわ大阪研究」の研究成果の一部を展示いたします。

2017年 4月2日(日) - 5月21日(日) 10:00 - 16:00
期間中の月・金開館 4/2・5/21を除く土・日・祝は閉館

【展示室】常設展示



「芝居町道頓堀
—中村儀右衛門と山田伸吉—」
所蔵資料の一部を公開

菅桶彦《瀬江納涼》花外楼所蔵



「大阪の埋もれた文化を可視化する」
【研究代表者】林 直保子 社会学部・教授



「泊園書院—なにわの学問所・
関西大学のもう1つの源流」
【研究代表者】吾妻 重二 文学部・教授

センター
入口

4/2・5/21

限定

100

13:00より開始



天満天神の水を使用した
【イベント】出汁の飲み比べ
※先着100名 無くなり次第終了

【セミナー室】研究プロジェクト



「住吉・堺の風景—いま・むかし—」
【研究代表者】黒田 一充 文学部・教授



「関西大学文化会落語大学
創設期の記録から」
【研究代表者】浦 和男 人間健康学部・准教授